

いしずえ

恵那北中学校 学校だより 第127号
発行：平成23年7月8日（金）

「いしずえ」の名称は、校歌の一節「学ぶこと それは礎」から生涯学習の基礎を学ぶ生徒達の心と体の成長を願ってつけました。
NOは創刊号以来の通番でつけております。

あったかい言葉かけを

校長 田島英明

子どもを地域で守り育てる県民運動から

6月28日 土岐商業高等学校において、「子どもを地域で守り育てる県民運動推進会議」が開かれました。「いじめはしません。させません。」を合い言葉に、「子どもたちに関するすべての大人が、様々な場であらゆる機会を捉えて、他者への思いやりについて語ったり、いじめをやめさせたりするなど、意識して子どもたちに関わっていくための、具体的な共通の取組（「あったかい言葉かけ運動」「リボン運動」）を推進し、広めていきたい。」という呼びかけがありました。

その言葉かけのはじめは、まず挨拶をすることです。急に、誰か知らない人に声をかけられたら、不審に思ってその場から逃げようとする。よい関係はできません。

本校では、地域の人から愛される子どもになってほしいという願いから、生徒に挨拶の必要性を常に話しています。しかし、いろいろな場で生徒の挨拶の様子を聞くと、『大変によい』から『できていない』というものまであり、回答をくださる人によって評価が全く違います。これは対象となる生徒の姿が違うということだと思います。

生徒たちの声として、まず挨拶できない人の理由は

- ・ 恥ずかしいから。というものが多いです。
- ・ 挨拶を返してもらえないか分からない。
- ・ 挨拶をしても、返してもらえない時があった。無視をされた。
- ・ 知っている人にはできるけど、知らない人にはしづらい。
- ・ 学校の中では、みんなも挨拶をするので、お客さんにも進んでできる。
- ・ 大人の人から先に言われると、挨拶がしやすい。

などの答えが返ってきます。



自分から進んで挨拶ができる生徒もいますが、もっと気持ちよく挨拶ができるようにするために、

「あったかい言葉かけ運動」を地域でも広めていただき、【いつでもどこでも誰にでも】まず、大人から声かけをすることが少年の健全育成につながっていくという報告もあります。

『最近の生徒（子ども）は挨拶をしない！』『できない生徒はダメだ！』と切り捨てるのでなく、地域の人みんなが見ているよ。みんなが守ってあげるからね。という思いを込めて、挨拶のできない生徒には、皆さんから進んで声かけをしていただきますようお願い申し上げます。

少年非行においても、誰かが「やめようよ。」と声をかけたり、「それって、大丈夫なの？」と聞いたりするだけで、非行を未然に食い止められることが多いという結果も出ています。

まして、すぐには目に付かない陰湿な「いじめ」に対しては、【いつでも、どこでも、誰にでも起こりうる】ものと目を光らせ、子どもたちを見かけたら、『行ってらっしゃい』『お帰りなさい』の言葉と『今日も暑かったけど、よく頑張ったね・・・』といった一声をプラスしていただけたらありがたいです。地域の皆さんの声かけで暑さをしのぎ、『ほっとするひととき』が心の中に

さわやかな風となって通り過ぎていくのではないのでしょうか。よろしく申し上げます。



澤村元希くんが最優秀賞の快挙！

恵那市少年の主張大会 6月18日(土)

3年生の澤村元希くんが、「人がつながる温かい社会を」と題して、自分の体験をもとに、挨拶を通して安心の心が生まれることや心が温まることについて主張し、恵那市少年の主張大会で最優秀賞を受賞しました。

肉声で聞いていただきたいのですが、全文を紹介させていただきます。



主張中の様子



授賞式の様子

人がつながる温かい社会を 恵那北中学校 三年 澤村 元希

帽子をとって「おはようございます。」と挨拶すると、近所のおばあさんから「お早う。野球頑張っておいで。」という言葉が返されました。しばらく行くと車が通ったので頭を下げました。知らない人だったけれど、挨拶を返してもらえました。僕にとっては当たり前の日課です。知らない人とすれ違う時でも挨拶を交わせると嬉しくなります。素通りすると気まずい雰囲気になりあとで後悔します。

僕の通っている恵那北中学校は、昔は挨拶が盛んでした。それが最近少し挨拶が減ってきました。保護者の方のアンケートにも子ども達がなかなか挨拶してくれないとありました。そこで僕は、生徒会役員に立候補し、公約を「挨拶があふれる学校」としました。当選した3月から、上級生の僕達からどんどん挨拶をしていきました。下級生は最初「しまったどうしよう」という顔で慌てて挨拶を返してきました。その表情がちょっと面白かったです。四月になり一年生が入学してきました。最上級生の僕たちは「下級生より先に挨拶する」を目標に一年生にも挨拶しています。最初はきょとんとしていた一年生も積極的に挨拶をするようになりました。今では、朝や帰りだけでなく休み時間に廊下ですれ違う時も当然のように挨拶の声が飛び交います。短い間に挨拶の溢れる学校になりました。そうしたら一年生の保護者の方が、「初めて子どもを中学校に送り出し、不安で一杯でした。でも、これほど挨拶ができる学校でとても安心しました。」と言われました。それで僕は考えました。「挨拶で安心」ってどういうことだろう。挨拶って何のためにするのだろう、と。

三月十一日に、東日本大震災が起こりました。テレビには多くの家屋が町ごと津波に飲み込まれ流れていく光景が映し出されていました。これは本当に日本なのか信じられませんでした。僕らはいつもと変わらない日常にいるのに、生活全てが破壊され命さえ奪われた人達がいました。手を差し伸べたい、何でもやってあげたい、食料を送ってあげたいと思いました。友達も同じ気持ちだったので、生徒会執行部が中心になり義援金を集めました。募金のお願い文章を作り、缶をもって玄関前に立ちました。一、二年生の七十人ほどしかいなかったのに、三日間で十二万六千円ものお金が集まりました。親、兄弟、子どもなどがかけがえのない人を永遠に失ってしまった人達の悲しみを癒すことはできないけれども何か行動したいと思いました。僕達だけでなく多くの人達が被災者を助けようと義援金や応援メッセージを送りました。震災は被災者だけでなく日本全体にとって辛い出来事でした。しかし、みんなが相手を思いやり悲しみを分かち合いつながっていこうとする姿に感動も覚えました。多くのメッセージは、「あなたは一人じゃない」「私達はあなたと共にいる」というものでした。安心できる言葉です。心が温まる言葉です。

ここから僕は、これは挨拶された時の安心感やぬくもりと似ていることに気づきました。挨拶とは人とのコミュニケーションの道具であり、人への心配りであり、思いやりであり、人と人を繋ぐもの

です。挨拶することで「私はあなたと共にいます。あなたとつながっています。あなたは一人じゃない。」と言っているのです。挨拶は、人と人の絆を作るものなのです。

これからも僕は、人とつながるために勇気を出して挨拶してもらえるように呼びかけていきます。席をゆずったり、ボランティアをしたり、募金をしたり人を思いやる行動を進んでやっていきます。

一人一人が一步踏みだし行動し、ばらばらじゃなく、安心できる、人がつながる社会を作っていきたいです。

中体連市大会 今年も優勝旗2本！！

中体連恵那市大会（一部東濃地区大会）が下記のとおり開催されました。各部とも昨年度以上に善戦で、優勝旗2本、地区大会、県大会への出場が決定しました。

今後大会に臨む3年生は、負けた人の分まで頑張ってください。また、惜しくも負けてしまった人も、各部ごと後輩への指導と引継をしっかりと行ってくださいね。

野球部 3位 予選リーグ2位、決勝トーナメント準決勝敗退

ソフトテニス部 団体：予選リーグ敗退 個人：予選敗退

男子バレーボール部 優勝 *東濃大会出場

女子バレーボール部 予選リーグ敗退

男子卓球部 団体：優勝 *東濃大会出場

個人：柘植正登 優勝 池戸開 3位 浦野浩貴 4位 井戸綜汰 BEST12 *東濃大会出場

女子卓球部 団体：4位 予選リーグ2位、決勝トーナメント準決勝・3位決定戦敗退

個人：安田瑠奈 BEST8 *東濃大会出場

水泳 団体：東濃地区大会総合5位

個人：伊藤里音奈 50m自由形1位、100mバタフライ2位

*県大会出場

西内純奈 100m平泳ぎ3位

*県大会出場

栗原皐 100m自由形1位、400m自由形1位

*県大会出場

陸上 個人：樋田紀香 中2 100m2位 林万梨乃 共通 200m5位

*県大会出場

PTA親子教育講演会 & おにぎりの日

6月19日(日)

演題：「人も生きものも持ちつ持たれつ」

講師：比良松 道一氏（九州大学大学院農学研究院助教授）



「おにぎりの日」の生徒の感想から

- ・自分で作ったチャーハン おにぎりは、すごくおいしかった。
- ・たまには自分で作ったりすると、お母さんたちの大変さが感じられる。

7月・9月の行事予定

7月			バス	9月			バス
1	金		17	1	木	二学期始業式	16
2	土	中体連市大会		2	金	実力テスト	17
3	日	中体連市大会		3	土	部活動	12
4	月	振替休業日		4	日		
5	火		17	5	月		16
6	水	PTAあいさつ運動	17	6	火		17
7	木		17	7	水	PTAあいさつ運動	17
8	金		17	8	木		17
9	土			9	金		17
10	日			10	土	体育大会 PTA 本部役員会	16
11	月		17	11	日	体育大会予備日	
12	火		16	12	月	振替休業日	
13	水	学校評議員会	17	13	火		17
14	木		17	14	水		17
15	金		17	15	木		17
16	土	中体連東濃大会(バレー男子)		16	金		17
17	日			17	土	部活動	12
18	月	海の日		18	日		
19	火		17	19	月	敬老の日	
20	水	終業式 「NORTH」29号発行	14	20	火		17
21	木	夏期休業日	12	21	水		17
22	金		12	22	木		17
23	土	中体連東濃大会(卓球・柔道)		23	金	秋分の日	
24	日	中体連東濃大会(卓球)		24	土		
25	月		12	25	日		
26	火			26	月		16
27	水	中体連県大会(水泳・陸上)	12	27	火		17
28	木	中体連県大会(水泳)	12	28	水	3年修学旅行	17
29	金		12	29	木	3年修学旅行	17
30	土			30	金	3年修学旅行	17
31	日						

8月の行事から...8月21日(日)7:30~9:30に、ミニ資源回収及び親子環境整備作業を行います。詳しいことは、配布されたプリントをご参照ください。ご協力よろしくお願いします。

8月の部活動・求学修練 ... 23日(火)・24日(水)・25日(木)・29(月)・30日(火) *12時下校
夏休み中は、「飯中笠クラブ」が下記のようにたくさん開催されます。ぜひ参加してみましょう。

・カヌー教室(8/7日曜日 10:00~、13:00~ 2回 北中前木曾川) ・釣り大会(夏休み中 北中前)

・水泳教室(北小プール開放日 *小学生対象) ・飯中笠杯野球大会(7月~9月)

・救命講習会(AED)(7/6水曜日 7:00~飯地小体育館)

*詳しくは、飯中笠クラブ事務局(090-2771-7388)までお尋ねください。